

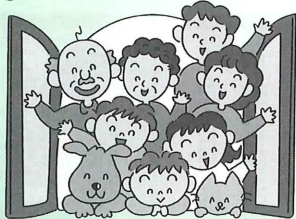
ひとりのため
みんなのため



大洲市

2005年8月号

No. 7



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295



地域福祉活動のキーパーソンさんご紹介

地区名	氏 名	地区名	氏 名
肱 南	なかの とみ 中野 臣	菅 田	とみなが ちよこ 富永 千代子
	ながおか かつこ 長岡 勝子		ほんだ かずお 本田 一生
久 米	ひらの ゆみこ 平野 裕美子	大 川	てらお しやういち 寺尾 庄一
肱 北	くしべ ひさえ 櫛部 久榮	柳 沢	なかた たかこ 中田 高子
	まるやま よしこ 丸山 佳子	新 谷	ひだ としこ 檜田 敏子
喜 多	やまうち みさか 山内 三三子		たまる たかし 田丸 隆
	みずぬま みちのり 水沼 道則	三 善	やの よしみ 矢野 良美
	にのみや すなお 二宮 仇	八多喜	ごとう なつえ 後藤 夏江
平	みよし つぐよし 三好 貢義	上須戒	ひだ ひろこ 檜田 裕子
	ほりうち しげのり 堀内 重徳	長 浜	たけだ せつこ 武田 節子
平 野	たにもと きやうこ 谷本 京子	肱 川	にのみやけんいちろう 二宮 賢一郎
南久米	みよし やすこ 三好 康子	河 辺	ながおか もりみつ 長岡 盛光

左記の24名の方が平成17年度大洲市社会福祉協議会在宅福祉推進員に委嘱されました。

在宅福祉推進員は、各地区の民生児童委員や関係諸団体の方々と連携を取りながら、福祉行事などを通して暮らせる地域作り“の推進のためによろしくお願いいたします。

今年度も、誰もが安心して活動して頂いています。

『平成17年度在宅福祉推進員委嘱状交付式』

平成17年6月17日(金) 大洲市総合福祉センター

平成16年度の主な事業内容と 収支決算の概要を報告します

平成17年1月11日、旧大洲市、長浜町、肱川町及び河辺村の4つの社会福祉協議会が合併しました。それぞれの地域が持っていた特色を相互に生かし合う事によって広域性が持つメリットを生かし、小地域ネットワークをより緊密にすることによって広域性が持つデメリットを補う、これを目標に合併協議を重ね、そしてこの日を迎えたのです。

また、地域福祉の推進には停滞が許されません。そのため、合併前後の事務的な調整と平行して、組織がより大きくなったメリットを生かし福祉事業を推進していくための基礎体力を充実させ、各種サービスを質的に向上させるように努めてきました。併せて、介護保険及び支援費両制度の事業所として体制充実を図り在宅福祉の推進に努めてきました。

☆相談活動☆三

■心配ごと相談所の運営

各相談室において一般相談、法律相談、介護相談のほか、電話による相談対応をはじめ、総合福祉センター等の機能を生かした福祉ニーズの的確な把握に努めました。

◇大洲本所（毎週）

一般相談 月・水曜日

法律相談 火・木曜日

介護相談 金曜日

◇長浜支所（月1回）

第4金曜日

◇肱川支所（月1回）

5日

◇河辺支所（月1回）

10日

相談件数

89件

相談者数

105件

（平成17年1月～3月）

■在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉推進員等と連携を図りながら、介護に関する総合相談や各機関とのサービス調整等、在宅での介護の支援に努めました。また、地域に密着した支援センターを目指し、サロン活動や地区行事に積極的に参加し介護教室等を実施しました。

☆介護保険事業☆三

■居宅介護支援事業の実施

利用者の自己決定権の尊重、自立支援にむけてのケアプランの作成に努め、サービス事業者の意思統一を図りました。

・月平均利用人数 427人

（平成17年1月～3月）

■訪問介護事業の実施

サービスの質の向上とサービスの標準化を行うために、サービスマニュアルの作成及び個別援助計画に沿ったサービス提供に努めました。

・月平均利用人数 252人

（平成17年1月～3月）

■訪問入浴介護事業の実施

一人ひとりに応じたサービスマニュアルを作成し利用者の要望に答えられるようサービスの提供に努めました。

・月平均利用人数 31人

（平成17年1月～3月）

■通所介護事業の実施

介護予防、機能訓練（日常動作訓練）に力を注ぎ、身体機能の維持・改善に努めました。

・月平均利用人数 延べ835人

（平成17年1月～3月）

☆支援費事業等☆三

■身体・知的障害者ホームヘルプ活動の推進

「利用者本位」のサービスの提供に努め、利用者の自立支援の援助を行いました。

・月平均利用人数 14名

（平成17年1月～3月）

■身体障害者デイサービス運営事業

利用者一人ひとりの特性に応じたサービス提供を行い、個別援助計画の作成に努めました。

・月平均利用人員 123名

（平成17年1月～3月）

■精神障害者居宅生活支援事業

ホームヘルパーを派遣し、食事、身体 の 保持等、生活 を 支援 し 社会 復 帰 の 促 進 に 寄 与 す べ く 事 業 を 実 施 し ま し た。

・ 月 平 均 利 用 人 数 10名

(平成17年1月～3月)

☆生きがい(予防)対策☆三

■生活管理指導員派遣事業の実施

基本的 生活 習慣 が 欠 如 し て い た り、対 人 関 係 が 成 立 し な い な ど、社会 適 応 が 困 難 な 高 齢 者 の い る 家 庭 を 訪 問 し 日 常 生 活 の 指 導・支 援 を 行 い、高 齢 者 が 健 全 で 安 ら か な 生 活 が 確 保 出 来 る よ う 援 助 に 努 め ま し た。

・ 月 平 均 利 用 人 数 51名

(平成17年1月～3月)

■生きがい老人デイサービス

■運営事業の実施

日 頃 家 に 閉 じ こ も り が ち な 高 齢 者 に 対 し て、デ イ サ ー ビ ス セ ン ター 若 宮・東 大 洲・長 浜 に お い て 各 種 の サ ー ビ ス を 提 供 し、自 立 的 生 活 の 助 長、社 会 的 孤 立 感 の 解 消 及

び 心 身 機 能 の 維 持 向 上 に 努 め ま し た。

・ 月 平 均 利 用 人 数 延 べ 138名

(平成17年1月～3月)

■外出支援サービス事業

(河辺支所)

ホームヘルパーが利用者の居宅と医療機関との間を送迎し、高齢者・障害者等の在宅生活を支援しました。

・ 件 数 371件

(平成17年1月～3月)

■福祉機器の貸出等

介護に係る経費の負担軽減を図り、自立援助のため福祉機器の貸出を行うとともに、独居老人等を対象として、緊急の場合の連絡体制を強化しました。

・ ギャッジベッド・車椅子等

■紙オムツ支給(肱川支所)

・ 支給人員(月) 22名

(平成17年1月～3月)

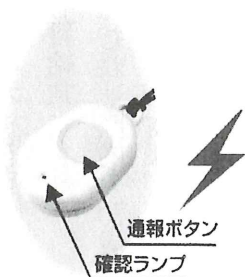
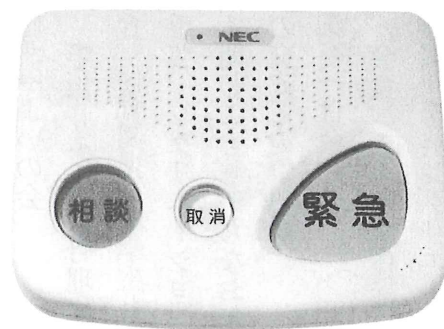
■独居老人緊急通報装置

■保守管理事業

緊急通報装置を貸与している方への月1回の安否確認と緊急時の初期対応を行いました。

・ 安否確認 772件

・ 緊急時の初期対応 5件



◆無線ペンダント PT-501

■各種資金の活用促進

◇生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、障害者世帯に対し、低利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な援助指導を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めました。

☆住民の主体的な福祉活動

■大洲地域福祉サービス事業の推進

地域の福祉問題を、地域住民同士がお互いに支え合いながら解決を目指す一つの手段としての地域福祉サービス事業を推進しました。

・ 会員数 573名

・ 預託点数累計 20,828件

(平成17年1月～3月)

■小地域在宅福祉活動事業の実施

地区社協が実施主体となって地域ふれあい事業・独居老人のつどい・独居老人料理教室・在宅介護者のつどい等を開催し、一人暮らし老人等の支援活動を行いました。

■ふれあい・いきいきサロン

事業の活動支援

閉じこもりがちの高齢者等が身近な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等人とのふれあいを通じて、孤独感の解消や社会参加による生きがいづくり等を目的に、地域の住民とともにつくる「サロン事業」を支援しました。



若宮サロンの様子

■地域福祉権利擁護事業

判断能力に不安のある高齢者や知的障害者、精神障害者に対し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等、福祉サービスの

利用を適切に行う為に事業の円滑な実施への協力とPRを行いました。

実施主体 八幡浜市協

(県社協から委託)

専門員 八幡浜市協 1名

(調査、契約、支援計画の作成)

生活支援員 大洲 3名

長浜 1名

肱川 1名

(実際の支援、契約内容の履行補助)

☆ボランティア

活動推進事業

■ボランティアコーディネーター

ーの活動促進

各ボランティア講座の企画・実施

ボランティア活動の啓発

ボランティア活動の支援・調整

大洲市ボランティア相談窓口開設

■ボランティア活動・マンパワ

ーの育成支援

◇点字広報等発行事業

【協力】点訳サークル「ひとみ」

朗読サークル「こころ」

大洲市広報・社協会報紙等の点訳及び朗読テープ作成

◇地区ボランティア活動

・肱南有料給食

おおむね地区内の70歳以上の

独居老人と80歳以上の老夫婦を

対象に1食400円で週1回の

配食サービスを実施

・肱北やよいの会

手作りの季節料理による会

食、保育園児・小学生との交流、

手芸、レクリエーション等によ

る閉じこもりがちなお年寄りとの

交流と健康相談

・新谷一日会

会食、チューブ体操、展覧会

鑑賞、手芸レクリエーション等

による閉じこもりがち(昼間独

居等含む)なお年寄りとの交流

と健康相談

◇大洲市ボランティア連絡協議会

活動支援

■ボランティア保険の加入促進

・平成17年3月末加入

個人保険 2, 601名

行用保険 513名

(平成17年1月～3月)

☆福祉教育・啓発事業☆三

■調査・広報活動の実施

会報「社協だより」発行

☆強化・育成事業☆三

■まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、それを効率的に社会に還元して、地域福祉事業に役立たせることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めました。

・金銭預託

1, 845, 866円 47件

市社協分

173, 006円 5件

指定寄付

1, 672, 860円 42件

・物品預託

(平成17年1月～3月) 3件

平成16年度 大洲市社会福祉協議会 決算の概要

5月30日に理事会・評議員会を開催し、決算及び事業内容について承認を得ました。

資金収支計算書（全体大区分）

（単位：円）

収 入		支 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会費収入	26,200	人件費支出	68,157,380
寄付金収入	1,845,866	事務費支出	9,869,720
経常経費補助金収入	26,122,160	事業費支出	11,451,092
受託金収入	7,695,720	共同募金配分金事業費	790,840
事業収入	329,968	助成金支出	3,803,098
共同募金配分金収入	2,425,382	負担金支出	5,000
介護保険収入	69,698,076	経理区分間繰入金支出	11,444,613
利用料収入	4,714,840	固定資産取得支出	346,000
運営費収入	139,816	積立預金積立支出	7,211,220
雑収入	308,072	その他の支出	647,826
受取利息配当金収入	34,452	当期末支払資金残高	120,278,848
経理区分間繰入金収入	11,444,613		
固定資産売却収入	200		
積立預金取崩収入	182,049		
引継資金収入	108,722,395		
その他の収入	315,828		
合 計	234,005,637	合 計	234,005,637

※この計算書は、平成13年度に厚生労働省の指導により導入された、社会福祉法人新会計基準【社協用】に基づいて作成しております。

当社協では、上記全体会計を9の経理区分に分け、さらに56の管理区分に細分化し収支の状況を明確に区別し運営しております。

※今年度は、合併のため平成17年1月11日から3月31日までの決算となっております。

経理区分別資金収支の内訳

（単位：円）

項 目	経理区分 法人運営	委 託・ 助成事業	共同募金 配分事業	居宅介護 支援事業	訪問介護 事 業	通所介護 事 業	訪問入浴 介護事業	福祉ボランティア 基金運営事業	まごころ銀行 運営事業	総合計
経常活動収入計	27,986,865	5,336,392	2,425,382	11,477,284	38,755,961	31,806,035	3,910,735	1,036,697	2,049,814	124,785,165
施設設備等収入計	200	0	0	0	0	0	0	0	0	200
財務活動等収入計	179,777	150,400	0	0	0	139,656	0	28,044	0	497,877
前期末支払資金残高	2,934,079	2,414,763	82,836	18,243,999	25,741,630	46,840,103	3,691,657	5,931,546	2,841,782	108,722,395
合 計	31,100,921	7,901,555	2,508,218	29,721,283	64,497,591	78,785,794	7,602,392	6,996,287	4,891,596	234,005,637
経常活動支出計	18,353,771	7,135,535	2,508,218	11,957,184	29,213,194	28,530,822	4,170,738	1,875,085	1,777,196	105,521,743
施設支出等支出計	346,000	0	0	0	0	0	0	0	0	346,000
財務活動等支出計	6,594,459	766,020	0	67,167	273,795	138,528	19,077	0	0	7,859,046
当期末支払資金残高	5,806,691	0	0	17,696,932	35,010,602	50,116,444	3,412,577	5,121,202	3,114,400	120,278,848
合 計	31,100,921	7,901,555	2,508,218	29,721,283	64,497,591	78,785,794	7,602,392	6,996,287	4,891,596	234,005,637

まづつこのおくりもの

五月二十日

金銭の部

六月二十四日まで(敬称略)

(一般分)

香典返し

菅田町 高松 晴實

香典返し

五郎 和気 弘明

香典返し

若宮 大野 正義

(指定分)

河辺地区社協へ

川上(川上) 本門 清昭

新谷地区社協へ

新谷町 是澤津留美

新谷 井上美子

(寄付金)

喜多山 菖蒲園カラオケ

代表 佐伯 弘子

長浜地区社協へ

(寄付金)

下須戒 相生演歌クラブ

代表者 小川 政雄

(寄付金)

長 浜 大洲市文化協会

支部長 岡野 勝敏

三善地区社協へ

春賀 宮本 吉一

大川地区社協へ

成能 松岡 昇平

宇和川 松本 尚徳

平野地区社協へ

阿蔵 坪田 孝志

平野町 都合 武夫

平野町 菊池 悦子

上須戒地区社協へ

上須戒 佐川 安子

上須戒 西田 稲美

大洲耳よりの集い

日時 8月20日(土) 午前10~12時

場所 大洲市総合福祉センター

内容 耳のこと何でも相談
聴力測定・補聴器点検調整

主催・お問い合わせ

NPO法人愛媛難聴者協会

TEL089-927-1135 Fax089-9271133

※当日は要約筆記サークル「オリーブ大洲」の皆さんが会話をサポートいたします。お気軽にどうぞ。

菅田地区社協・市社協へ

菅田町 西山 岩男

肱川地区社協へ

山鳥坂(八重栗) 富永 廣子

八多喜地区社協へ

八多喜町 鋸本タエ子

南久米地区社協へ

長谷 久保田恭子

あたたかい善意をありがとうございます。
ございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

"大洲ひまわり号を走らせる会"より参加者募集のお知らせ

～障害をもつ人・持たない人も、今年は、「うみたまご」にGO!～

- 日程 平成17年9月10日(土)
- 行き先 大分市 大分マリンパレス水族館 うみたまご(福祉センター発着・貸切バス)
※都合により変更あり・雨天決行
- 参加対象者 心身に障害のある方、及びその家族、介助ボランティア
- 募集人数 50名(ボランティア含む。小学生以下は保護者同伴のこと)
- 締切日 平成17年8月15日(月)
- 参加費 9,500円(小学生以下8,000円・弁当代2食1,890円うみたまご入館料含む)
※詳細説明は申込された後、資料送付させていただきます。

《お問い合わせ・参加申込先》

※身体障害者療護施設大洲ホーム内「大洲ひまわり号を走らせる会」事務局(担当/上満・亀田)

※大洲市春賀甲1688 電話(0893)26-1216 (0893)26-1250

FAX(0893)26-1217

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水(一般相談) 火・木(法律相談) 金(介護相談)
	大洲市総合福祉センター 10時~16時
長 浜 支 所	8月26日(金) 大洲市長浜体育館 9時~15時
肱 川 支 所	8月4日(木) 大洲市肱川公民館 13時30分~16時30分
河 辺 支 所	8月10日(水) 大洲市河辺老人福祉センター 9時~12時
お問合せ先 本所 TEL23-0313(代表) ※相談室直通 TEL23-5629	
長浜支所 TEL52-1111 (大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	